

ここなら原稿①

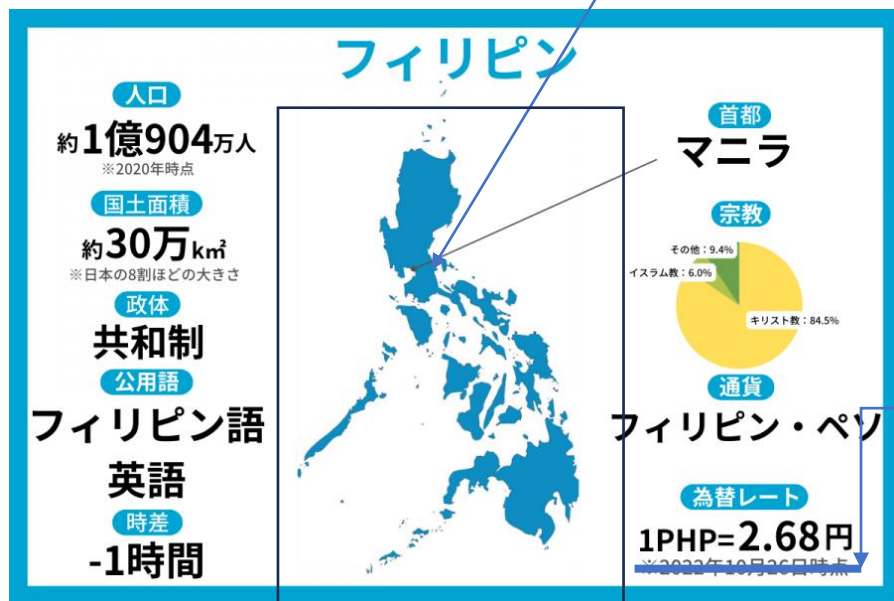
下記のイラストを参考にリライトお願いできないでしょうか？下記の図はあくまでもイメージなのであくまでも参考にしてください。A4横に収まるようにお願いします。

エアライン

首都圏（例：東京）からフィリピンのマニラに直行便

1. 日本航空（JAL）
2. 全日本空輸（ANA）
3. フィリピン航空（PAL）
4. セブパシフィック航空（Cebu Pacific Air）
5. エアアジア（AirAsia）

飛行機



2024年5月10現在

フィリピンは東南アジアに位置しており、7000を超える島から構成されています。山岳地帯や海岸線が多く、気候も陸地や海洋によって多様な特徴を持っています。

ここなら原稿②

下記の文書を参考にイラストにしてもらえないでしょうか。文言はある程度省略してもいいです。A 4 横に収まるようにレイアウトをお願いします。

■フィリピンに進出している日本の企業数は？

2023年現在フィリピンに進出している日本企業はおおよそ1,400社以上とされています。これらの企業は、製造業やサービス業、小売業などさまざまな分野で事業展開を行っており、フィリピンと日本の経済関係が活発になっています。日本からの直接投資や技術提携などを通じて、両国間の経済協力がより強固なものとなっています。

■マニラに居住する日本人数は？

日本人の総数は3万人～5万人程度と推定されています。ただし、この数字には、フィリピンに長期滞在している日本人だけでなく、短期滞在者や留学生も含まれています。

■フィリピンに進出している業種は？

フィリピンに進出する日本企業は、幅広い業種にわたって事業展開を行っています。一般的な業種としては、以下のような分類が挙げられます。

1. 製造業：

自動車メーカーや電子機器メーカー、機械・金属加工関連企業などが製造拠点を設立しています。

2. サービス業：

金融機関、IT関連企業、コンサルティングファーム、人材派遣会社など幅広いサービス業が進出しています。

3. 小売業：

ファッションブランドや食品スーパーマーケット、コンビニエンスストアなど、小売業界でも日本企業が進出しています。

4. 不動産開発：

マンションや商業施設の建設、運営を行う不動産開発企業も存在します。

5. 観光・ホスピタリティ業：

ホテルチェーンや観光施設の運営、旅行会社など、観光業に関連する企業も多く進出しています。

以上の業種以外にも、食品・飲料、エネルギー、通信などさまざまな分野で日本企業がフィリピンに進出しています。これらの企業は、地域経済に貢献するとともに、雇用を創出し、ビジネスの発展に寄与しています。